

船橋市に対してゼロカーボンシティ宣言を行うことを求める陳情

〔願意〕

ゼロカーボンシティ宣言をしてください。

〔理由〕

今年の夏も猛暑です。気候変動により、カリフォルニア州で 54 度を記録したのはご存知でしょうか。対岸の火事ではありません。

ドイツの Germanwatch によると、2018 年に気候変動による影響を最も受けた国ランキングで、日本は世界第 1 位でした。今後、今まで以上の気候変動に伴って被害をうけることとなります。私は今住んでいる千葉県船橋市を失いたくありません。全国地球温暖化防止活動推進センターによると、日本の 2018 年の二酸化炭素排出量は、部門別で見るとエネルギー部門が 4 割を占めています。脱炭素化の社会に一刻も早くならなければ、今皆さんが日々守ってくださってる船橋市の未来は確実に崩壊します。未来の世代に、子どもたちに、私たちのツケをまわしていいのでしょうか。市民が変わるだけでは気候変動は止めることができません。

環境省は、「2050 年に温室効果ガスの排出量または二酸化炭素を実質ゼロにすることを目指す旨を首長自らがまたは地方自治体として公表された地方自治体」をゼロカーボンシティとするとしています。

市の取り組みとして、安心して住めるように、働けるように、子育てができるように、私たちの「家」である地球と一緒に守っていきませんか。

参考文献:

全国地球温暖化防止活動推進センター、「日本の部門別二酸化炭素排出量」(2018)

https://www.jccca.org/chart/chart04_04.html

EcoNetworks、「気候変動の影響、日本が世界一に」(2019)

<https://www.econetworks.jp/translationtips/2019/12/cri/>

Germanwatch、「Global Climate Risk Index 2020」(2019)

https://www.germanwatch.org/sites/germanwatch.org/files/20-2-01e%20Global%20Climate%20Risk%20Index%202020_14.pdf